

第1回 ライトノベル作法研究所主催 大夏祭り大会 選評評価シート

作品名:「幸不幸」 テーマ:「可愛い魔女なのに、自らの魔法で自爆して怪物になった運のない美少女」

キャラクター

50

ストーリー

35

テーマ(設定)

40

文章力

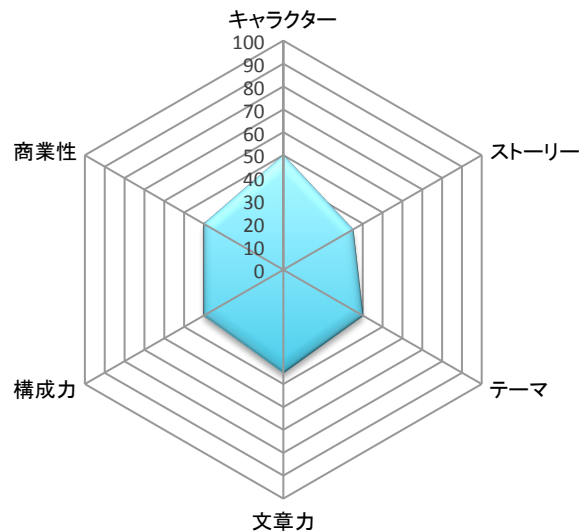
45

構成力

40

商業性

40



・見受けられる基礎的な問題点

- ・キャラクターに個性がない(もしくはその個性を生かしきれていない)
- ・キャラクターの設定にオリジナリティがなく、読んでいて新鮮さに欠ける
- ・キャラクターの行動に動機がなく、物語が都合展開になってしまっている
- ・物語の方向性が定まっておらず、読む側にだるさを感じさせてしまっている
- ・物語に登場人物達にとっての障害が登場せず、盛り上がり欠ける
- ・テーマ(世界観)が既存の作品の焼き回しで差別化されていない
- ・物語上必要のない設定を多く登場させ過ぎている
- ・意味の無い暗いテーマ(人の死、暴力等)が扱われており、後味が悪い
- ・プロットの練り方が甘い(基本的な起承転結が意識されていない)
- ・時系列の流れが不自然、もしくは視点移動が多過ぎて構成が理解しにくい
- ・物語の情景描写が足りず、読んでいて状況を想像できない
- ・文章が難解かもしくは文法的に問題があり、よく読まないと内容が理解できない
- ・伏線的な要素がなさすぎて驚きに欠ける
- ・笑いをとれる下ネタが少なく、読んでいて冷める下ネタが多い
- ・「この作品の最大の魅力はこれ!」というものがない

・総評 (もしくは、今後これをやったら更に面白い作品を書けるようになるかもという話)

・既に書かれていた長編の冒頭をもってきた? という印象。大英帝国といった大きい背景や指名手配という意味深な設定が登場するわりに、実際にはそれらの設定が有効活用されず二人は旅にでた! 終わり! という感じだったので、更に文量を増してこの設定を生かし、二人の絆が進行形で深まっていくようなエピソードを出すべきだったのではないかと感じる。(もし本当に長編の一部をもってきてこの続きをかくというコンセプトがあるならば、是非大英帝国からの指名手配といった設定はその続きでいかし、いっそのことこの二人(一人と一匹?)が国という巨大戦力相手に二人で戦うという話なんかを書いて欲しい。ただタコになった理由がこのままだと単純すぎるため、もう少し深い背景があってもよいかも?)

・幸不幸というテーマと、全体的に広がるシーフ的(?)な雰囲気はさほどマッチしないように思われる。不幸のあとの幸せというテーマ自体は面白いので、例えば「大嵐のあとには清々しい大空が広がる」「お宝とは、荒れ狂う大波を越えた先にあるものだ」など、無理矢理にでも海というテーマにこじつけていければより面白かったかもしれない。

・キャラクターの設定自体は非常に面白いので、あとはいかにこのキャラクターを上手に料理していくにかかっているように思われる。美味しいタコ料理を期待する。

合計加点ポイント 0

総得点: 250 / 600

B方式総合得点: 10417 点